

令和4年11月11日

課名 健康福祉局健康危機管理課

担当者 課長 増井

内線 3050

課名 危機管理監危機管理課

担当者 課長 佐藤

内線 2783

災害拠点病院における災害時のライフラインの 応急復旧に係る検証について

1 要旨・目的




大規模災害を想定した災害拠点病院におけるライフラインの応急復旧の手順を検証するため、県立広島病院をモデルに実施した検証会の実施状況を報告する。

2 現状・背景

大規模災害時に迅速かつ円滑な災害応急活動を実施するためには、災害拠点病院などの防災拠点施設の機能を維持することが重要である。

このため、災害により防災拠点施設の電力、燃料及び水道などのライフラインが寸断した場合を想定し、地域防災計画等に基づき行政と事業者等との連携による迅速かつ円滑なライフラインの応急復旧により防災拠点機能を維持するための備えが重要となる。

3 検証の概要

日 時	令和4年10月4日（火）
場 所	県立広島病院（広島市南区宇品神田一丁目5-54）
参加機関	中国電力（株）、中国電力ネットワーク（株）、広島県石油商業組合、広島市水道局 災害拠点病院（県立広島病院を含む。）、広島市、呉市、福山市、県
内 容	<p>【机上演習】 地域防災計画及び災害応急マニュアル等に基づく応急復旧手順の確認</p> <ul style="list-style-type: none">・電源車の要請から応急送電まで・タンクローリーの要請から応急給油まで・受水槽への給水車による応急給水まで <p>【実動演習】 実動による応急復旧手順の確認</p> <ul style="list-style-type: none">・電源車による応急送電・タンクローリーによる自家発電機用燃料タンクへの応急給油・給水車による受水槽への応急給水
	 <p>【電源車による応急送電】</p>
	 <p>【タンクローリーによる応急給油】</p>
	 <p>【給水車による応急給水】</p>

4 今後の対応

この度の検証により把握した課題等については、必要に応じマニュアルの見直し等を行い、訓練等を通じて検証を行うサイクルにより、災害時における防災拠点機能の強化を促進する。